

一般社団法人札幌青年会議所 2022年度

九月「全市民活性化」例会

未来へつなぐ 「ワークとライフ」

Talk session

入場無料

事前申し込みは
QRコードから



ひろゆき氏にリアルタイムで質問ができる!

2022.9.28 水 19:00 START
(18:30 OPEN)

カナモトホール
(大ホール)
札幌市中央区北1条西1丁目

1 ワーク・ライフ・バランス 討論会

労働組合、札幌青年会議所、札幌市の行政、企業経営者でのワーク・ライフ・バランス討論会を行います。

2 ワーク・ライフ・バランス トークセッション

働き方、人生観について、多様な観点から対談。ワーク・ライフ・バランスの新たな選択肢を見つける。

主な対談テーマ

1. 海外と日本との違い
2. 労働の効率化について
3. 労働者が提供すべきもの
4. 将来的な労使関係について
5. プライベートの充実が人生や仕事にもたらすもの
6. AI化、機械化が進む中で将来的な働き方の展望
7. 会場の参加者から質問



SPECIAL GUEST 西村 博之(にしむら ひろゆき)氏

1976年、神奈川県生まれ。中央大学在学中に米国アーカンソー州に留学。1999年にインターネットの匿名BBS「2ちゃんねる」を開設し、管理人になる。東京プラス株式会社代表取締役、有限会社未来検索ブラジル取締役など、多くの企業に携わり、企画立案やサービス運営、プログラマーとしても活躍する。2005年に株式会社ニワンゴ取締役管理人に就任。2006年、「ニコニコ動画」を開始し、大反響を呼ぶ。2015年、英語圏最大の匿名BBS「4chan」の管理人となる。

※会場内での写真・動画撮影はご遠慮ください。※出演者の変更や事業内容の変更がありましたら、札幌青年会議所ホームページでお知らせさせていただきます。

人と人がつながり未来を描くまち札幌の創造

私たち札幌青年会議所はまちの未来について、真剣に考え運動に取り組んでいます。

主催 一般社団法人 札幌青年会議所

後援 札幌市



参加お申し込みはこちらから▶

定員には十分な余裕がありますが、コロナウィルス対策等で定員を減らさざるを得なくなった場合等には、事前予約をいただいた方からご案内させていただきます。



未来へつなぐ「ワークとライフ」

Talk session

入場無料

事前申し込みは
QRコードから

1 ワーク・ライフ・バランス 討論会

労働組合、札幌青年会議所、札幌市の行政、企業経営者でのワーク・ライフ・バランス討論会を行います。



ファシリテーター
本間 あづみ氏



(一社)札幌青年会議所
第71代理事長 岩田 幸治君

連合北海道札幌地区連合会
光崎 聡氏

札幌市男女共同参画課

他、(一社)札幌青年会議所から1名参加予定

2 ワーク・ライフ・バランス トークセッション

働き方、人生観について、多様な観点から対談。ワーク・ライフ・バランスの新たな選択肢を見つける。

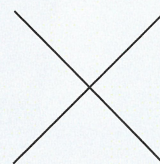
ひろゆき氏に
リアルタイムで
質問ができる!



SPECIAL GUEST

西村 博之氏

1976年、神奈川県生まれ。中央大学在学中に米国アーカンソー州に留学。1999年にインターネットの匿名BBS「2ちゃんねる」を開設し、管理人になる。東京プラス株式会社代表取締役、有限会社未来検索ブラジル取締役など、多くの企業に携わり、企画立案やサービス運営、プログラマーとしても活躍する。2005年に株式会社ニワゴ取締役管理人に就任。2006年、「ニコニコ動画」を開始し、大反響を呼ぶ。2015年、英語圏最大の匿名BBS「4chan」の管理人となる。



(一社)札幌青年会議所
2022年度全市民活性化委員会
委員長 武野 純一郎君

主な対談テーマ

1. 海外と日本との違い
2. 労働の効率化について
3. 労働者が提供すべきもの
4. 将来的な労使関係について
5. プライベートの充実が人生や仕事にもたらすもの
6. AI化、機械化が進む中で将来的な働き方の展望
7. 会場の参加者から質問

主催者挨拶

日本国内においては予てより少子化が進行し、1970年代から合計特殊出生率は減少し続けています。特に札幌の合計特殊出生率は全国平均を大きく下回り、希望出生率をも満たせていない状況です。また、少子化の問題にあわせて、企業におけるダイバーシティの観点からも、ワーク・ライフ・バランスの実現が有用であることを市民の皆様により深く知っていただきたく、本事業を開催するに至りました。

ワーク・ライフ・バランスは多様な考え方がありますが、最大公約数的な考えとして、労働を100%とする生き方を含めて、全市民が自らの能力や資力に応じて、自らの希望に応じて働くという、多種多様な働き方を容認することを目的とします。近年、ワーク・ライフ・バランスについては、ダイバーシティの観点やSGDsの観点から語られることが増えてきておりますが、その実現はできておりません。そこで、本事業においては、そのメリットデメリットを整理し、メリットについて労使を超えた幅広い層に伝え、ワーク・ライフ・バランスの実現によるデメリットにも触れた上で、ワーク・ライフ・バランス実現に向けた議論を行い、共感を得られる場とします。是非とも、市民の皆様による活発な議論と実践にお役立ていただければ幸いです。



(一社)札幌青年会議所
第71代理事長 岩田 幸治君